

4月：新規10名(支援5名・介護5名)

5月：新規3名(支援1名・介護2名)

6月：新規1名(支援1名)

7月：新規9名(支援3名・介護6名)

8月：新規7名(支援4名・介護3名)

9月：9/21時点で新規6名(支援3名・介護3名)

要支援13名、要介護19名、男性12名、女性23名の合計35名が通所中。

行事

※季節を感じながら、楽しみをもって通って頂けるよう

運動の合間に食べられる季節のおやつを提供

7月：ところてん

8月：メロンアイス

9月：甘栗

事故報告3件

①薬の副作用でカフェイン摂取が禁止の方にコーヒーを提供してしまった。

原因→職員の確認不足、忘れ

対応→すぐ気づきノンカフェインのコーヒーに変え提供しました。

本人、バイタルの異常はなくその後運動に取り組みました。

対策→食べ物、水分禁止リスト作成し、提供する際に都度確認をする

新規利用前日や当日のミーティングで職員間で再度確認する。

②持ち帰り弁当の車両積み込みミス

利用者様が持ち帰る弁当を車両に積むのを忘れてしまい送迎後再度ご利用様のお宅に届にいった

原因→スタッフ間の声かけ、確認不足

対応→ご本人に説明しすぐにお届けする旨伝えた

対策→送迎前にスタッフ間で個数を確認し弁当が積んであるか確認してから
出発するようにする

③バイクを漕いでいた利用者様がジスキネジアの症状で脚が付随的に動きだしてしまい
バイクの突起部にあたり出血してしまった。

原因→スタッフが近くで見守りできず、運動時の姿勢等の見守り、声掛けが不十分だった

対策→フロアスタッフがラウンドし利用者様の身体の状態を把握したうえで声掛けや介助
サポートを行うようにする

ヒヤリハット 3 件

①カフェイン禁の飲み物を出しそうになったが飲む前に気づいた

原因→確認不足

対策→再度、表を確認する。職員間で声をかけあう

②ご利用様のお宅から美晴らしの里へ着いたときに、車いす使用利用者が

車いすよりずり落ちそうになっていた

原因→左足かかとに炎症がありフットレストに足が載せられず足のふんばりがきかなかつた。車の振動でかかとに痛みがでてしまった。座位保持できなかった。

対応→今後、炎症がおさまるまでは送迎は職員 2 名体制で行い、添乗者は炎症のひどい足が地面にふれないよう足をもちサポートしていく

③入浴時、身体に塗る薬をもたずに浴室へいってしまい、取りに戻る間ご利用様を

一人にしてしまった

原因→緊急連絡用の電話を浴室にもっていくのを忘れてしまった為連絡ができなかった

対策→電話を忘れずにもっていく（現在、内線がついたのでそれに対応）

浴後の処置の情報共有を徹底する

となります。

いずれも現在の所大きな事故にはつながっていませんが、今後もヒヤリハットや事故を隠さず全員で共有し対策を考え実施していきたいと思っています。

職員研修

毎日、利用終了後にその日の利用者様の振り返り

大きく目立って変わった様子や全員で確認すべき点、気になった点など

小さなことでも職員間で情報共有するよう努めている。

また、その日出勤ではない職員にも情報がわかるよう記録に残し出勤時に確認してから業務にあたる習慣をつけている。

また、月に一回の職員研修ではサービス提供後に時間を設け

利用者カンファレンスと各議題について研修を行って意見を。

4 月→経営理念と方針、接遇について

5 月→報告、連絡、相談、チームワークについて

6 月→非常災害時の対応について

7 月→高齢者に多い疾患の予防について

8 月→感染症、食中毒予防について